

保護者負担軽減計画について

< 京都府提出資料 >

学校名	同志社国際高等学校
所在地	京都府京田辺市多々羅都谷60-1
電話番号	0774-65-8911

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>学問の探究だけでなく、キリスト教主義・自由主義・国際主義に基づく全人教育につとめ、良心が全身に満ちあふれる若者、すなわち深い知識があり、品性が高く、国際性ゆたかな人材の育成を目指す。</p>																																							
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>海外生活経験のある帰国生徒と一般生徒が、共に学び学校生活を送ることにより、お互いの個性を認め合いながら、それぞれの経験を共有し刺激し合う貴重な時間を過ごすことができる。多様な生徒に対応するために、多くの授業で習熟度別クラス編成を実施しており、無理なく自分の学力を伸ばすことができる。高いコミュニケーション能力を身に付けるため、質の高い語学教育や国際交流プログラムの充実に今後一層力を注いでいく。また、2020年度からワールドワイドラーニングコンソーシアム構築支援事業のカリキュラム開発拠点校として、一段と質の高い教育を実践し、大学、国際機関、企業などとの連携を深め、質の高いグローバルリーダーの育成を目指している。</p>																																							
<p>(3) ・ 令和7年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・ 今回改定 <input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</p> <p>・ 前回改定</p> <p>令和3年度</p>	<table border="1" data-bbox="772 1077 1871 1495"> <tr> <td rowspan="2">【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td>100,000</td> <td></td> <td>850,000</td> <td>130,000</td> <td>980,000</td> <td>20,000 ※60,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【2年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>850,000</td> <td>130,000</td> <td>980,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【3年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>850,000</td> <td>130,000</td> <td>980,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料	100,000		850,000	130,000	980,000	20,000 ※60,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				850,000	130,000	980,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				850,000	130,000	980,000	
【1年生】	入学金		施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																	
	100,000		850,000	130,000	980,000	20,000 ※60,000																																		
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			850,000	130,000	980,000																																			
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			850,000	130,000	980,000																																			
<p>・ 今後の納付金に対する考え方</p>	<p>学校を取り巻く環境が年々厳しくなる中ではあるが、教育の質は維持・発展させなければならない。納付金については可能な限り据え置きをするが、その中であらゆる経費の使途の緊急性、必要性を精査し経費削減に取り組み、生徒がよりよい環境で学習できる条件整備を進めていく。</p>																																							
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>学習指導要領への対応だけでなく、語学教育を強化したカリキュラムを実施している。施設整備については、校舎の増改築、グラウンドとフリースペースの人工芝化、寮の改装、校内のWIFI化、体育館の空調設備設置、全教室にプロジェクターの設置、さらに、換気機能付空調設備を中学1・2年生のフロアに設置し、よりよい学習環境が実現した。引き続き生徒にとって安心・安全な環境整備に努めていく。</p>																																							
<p>(5) 令和7年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>本校では、まず国や京都府の施策に従った保護者の負担軽減について、適切な対応が速やかにできるように取り組んでいる。また、その他の公的な奨学金や学費支援制度を広く案内している。なお、従前からの学校独自の奨学・修学支援制度の主なものは以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新島奨学金 ・あんしん修学支援奨学金 ・同志社校友会奨学金 ・海外長期留学奨学金 ・First Semester留学奨学金 <p>本校は、ほとんどの科目で習熟度別クラス編成を行っているため、同じ規模の学校と比較すると授業数が35%程度多くならざるを得ない。そのため、より多くの経費を必要とするが、教育の質を落とすことなく、今後も継続して可能なかぎり経費の切り詰め等の努力を続けていく。</p>																																							
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>これまでに引き続き、財務体質を強化し経営環境の改善を図る。また、学校の魅力を社会に広く発信し、募集定員を安定して確保するだけでなく、寄附の増収に繋げることも検討しなければならない。財務状況については、学校法人同志社のホームページの事業報告書で広く公開をしている。生徒一人ひとりに対してきめ細かな教育を展開し、さらに教育の質を高めていかねばならない中、非常に厳しい状況にはあるが、努力を続け可能な状況となれば、今後、保護者負担の軽減策にも取り組みたい。</p>																																							